

胃瘻の造設と管理

聖マリアンナ医科大学東横病院
厚生荘病院
PDN理事
宮脇 誠

あなたが口から食べれなくなったらどうしますか？ 

人間も動物なので食事が出来なければ生きていけない

医学の進歩により・・・

点滴（中心静脈栄養）

経管栄養（経鼻胃管、胃ろう）

にて、長期生命維持が可能になった。

口から食べられないで家で過ごしたい時は

中心静脈栄養 毎日点滴の交換に病院へ行く

胃ろう 家族が栄養剤を注入

経口摂取できなくなる病気

- 脳梗塞
- パーキンソン病
- 認知症（アルツハイマー病含む）
- 脳変性疾患（脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症）
- 脳腫瘍
- 頭部外傷
- 低酸素脳症
- 舌癌、咽頭癌
- 食道癌 等による食道狭窄

脳梗塞とは？

脳に行く血管が詰まってしまふ。

血液が流れない部分の脳細胞が死んでしまふ

詰まった血管の場所により

- ・元の生活にもどれる
- ・片身麻痺
- ・意識障害で寝たきり
- ・死亡

ちなみに日本では年間、約80万人が発症

パーキンソン病とは

中年以降に発症し70歳以上では1000人中7人います。

症状は振戦、動きの緩慢、小刻み歩行など

内服にて治療するが、徐々に進行し、

むせて食べられなくなり、寝たきりになる。

当院における平成17年度のP E G患者

男性 6人 63～92歳(平均84.5)

女性 28人 66～99歳(平均87.2)

合計 34人 63～99歳(平均86.7)

【基礎疾患】

脳梗塞	15人
認知症	14人
パーキンソン	2人
皮質基底核変性症	1人
舌癌	1人
低酸素脳症	1人

胃ろうとは？

胃に直接栄養を入れるための

「おなかの小さな口」です。

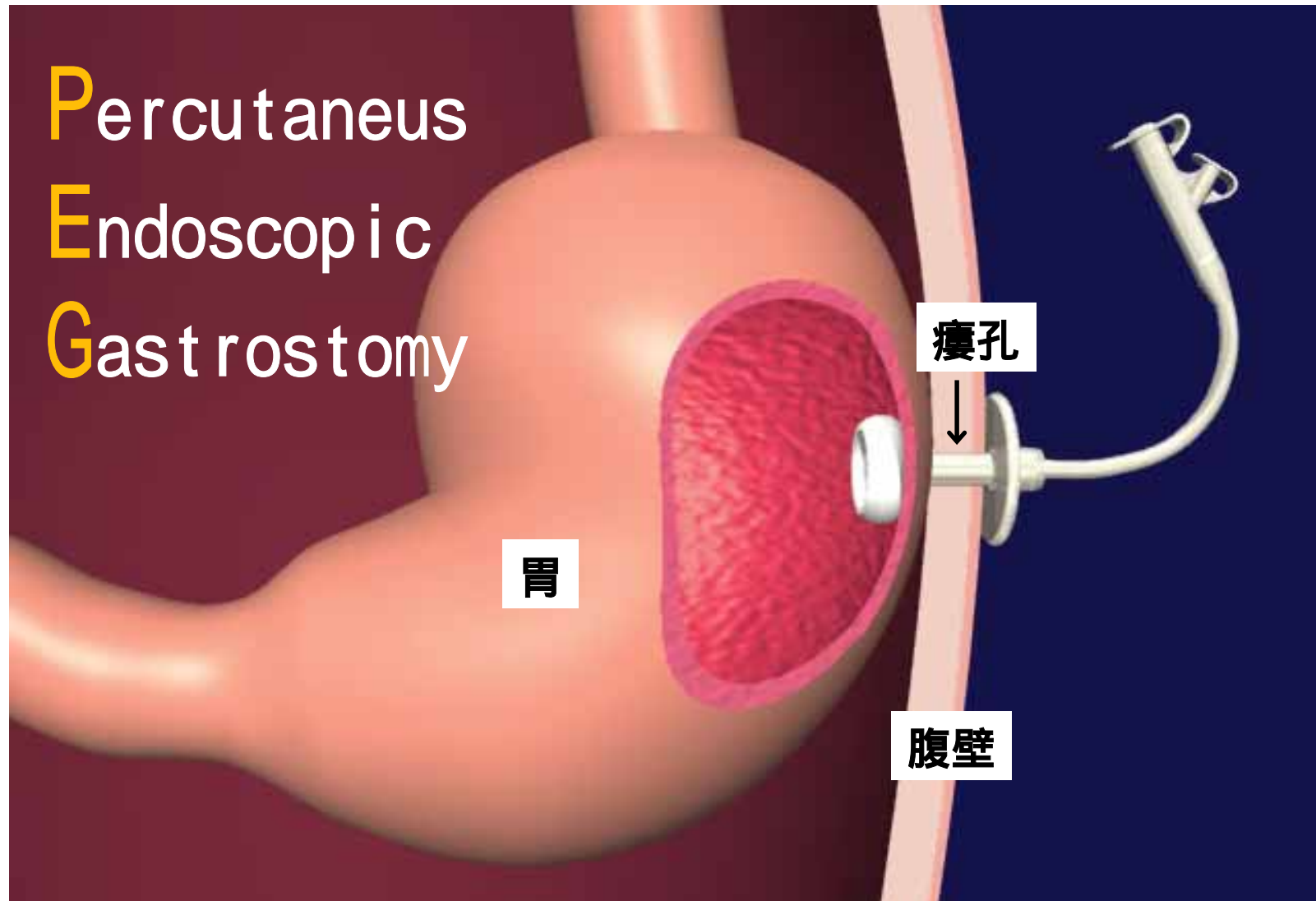
直接おなかと胃をチューブでつないで

直接に胃に栄養を入れるためのもの

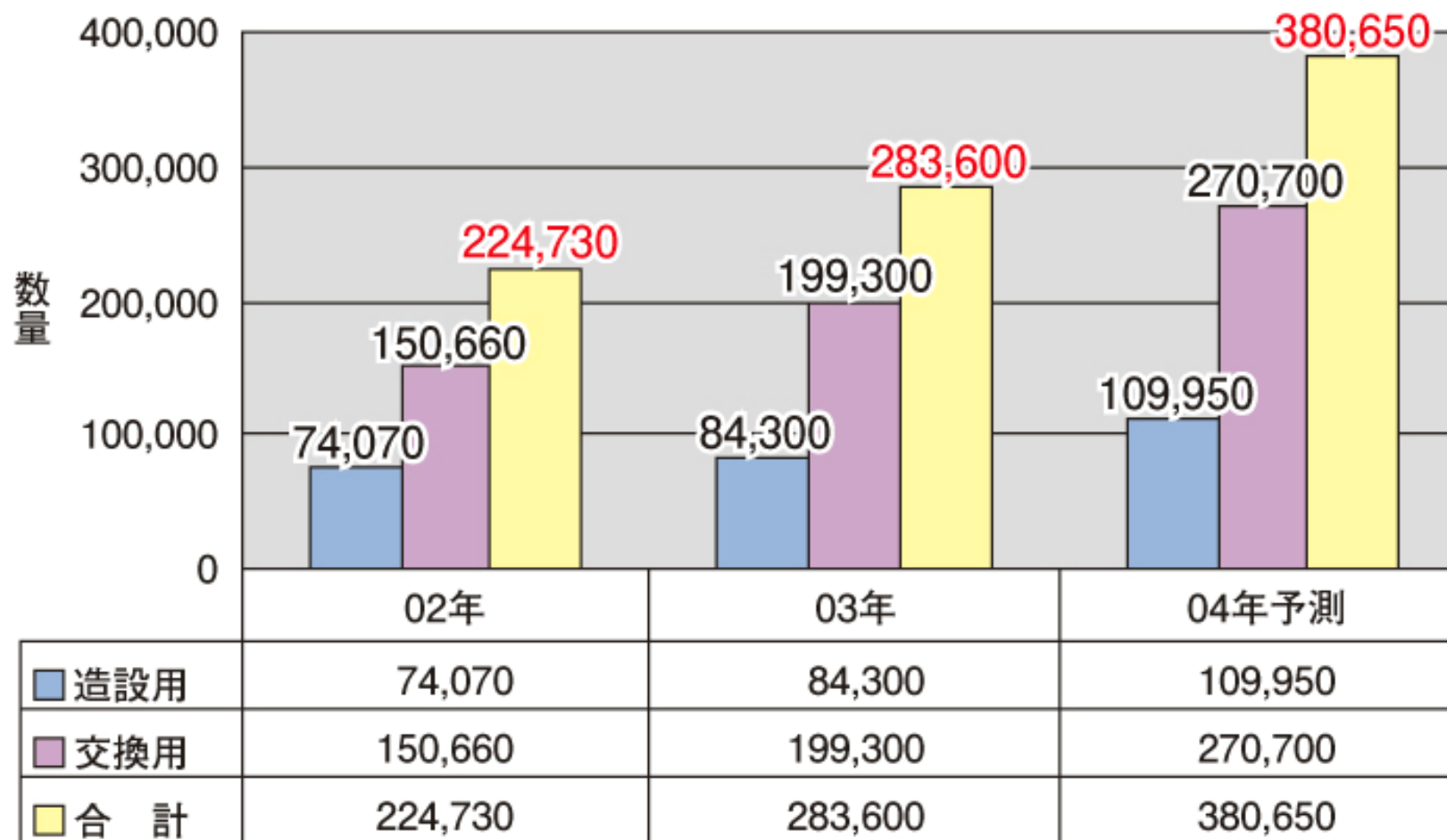
入れた栄養は胃から腸へながれ食べた時と

同じように腸から吸収されます。

PEGとは



PEGマーケットサイズ推移



(株) アールアンドディ「3. 診断機器 10. 消化器内視鏡用処置具 (2) PEG」より

PEGの適応となるのは？

病 態

- 経口摂取ができない（意識障害、嚥下障害）
- 誤嚥性肺炎の危険がある

対 象

- 遷延性意識障害患者（植物状態）
- 嚥下障害患者（球麻痺、仮性球麻痺、高齢者）

2 - 1 造設手技

造設手技

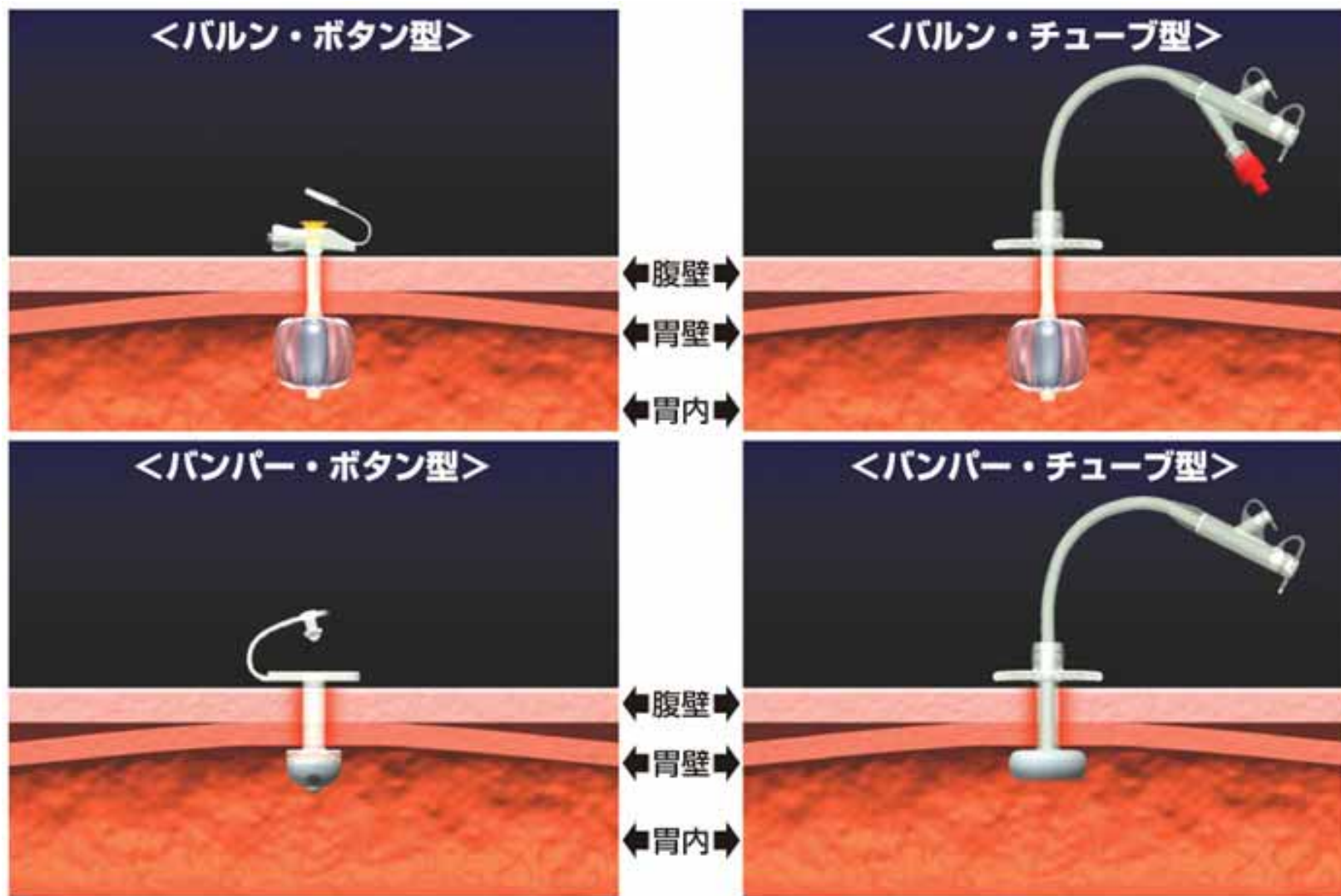
- 多くは内視鏡室にて施行
(手術室やベッドサイドでも)
- 時間にして10～15分程度
- 局所麻酔下(時に鎮静剤の投与)
- 造設方法は3種類
 - Pull法
 - Push法
 - Introducer法





2 - 3 カテーテルの種類

カテーテルの種類は4タイプ

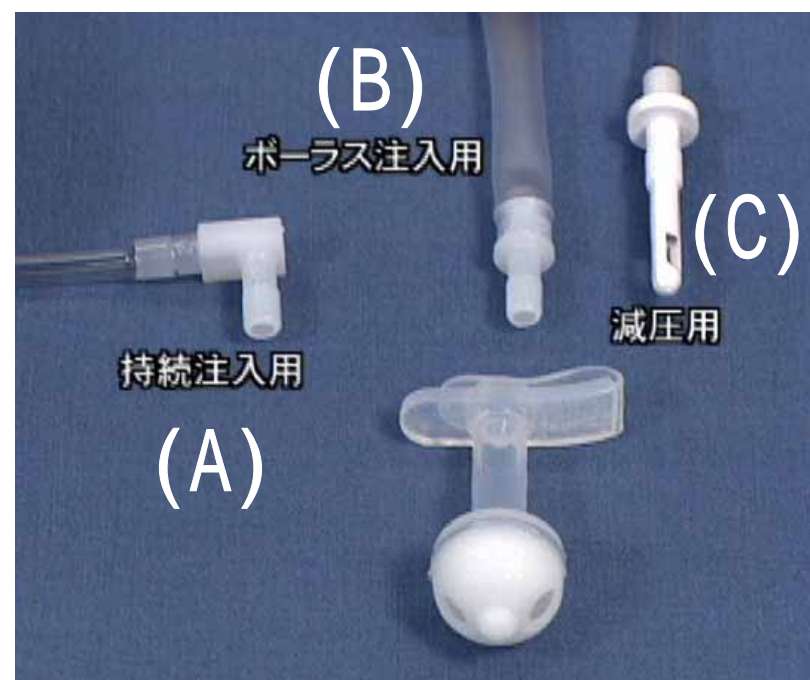


ボタン型の特徴(2)

■ 接続チューブをつけて、やっと一人前

→ メーカー純正の規格の合ったものを

→ 先端が直角に曲がった持続投与用(A)、まっすぐのボラス(手押し)投与用(B)、減圧用(C)



2 - 6 交換

交換時期

バンパー型

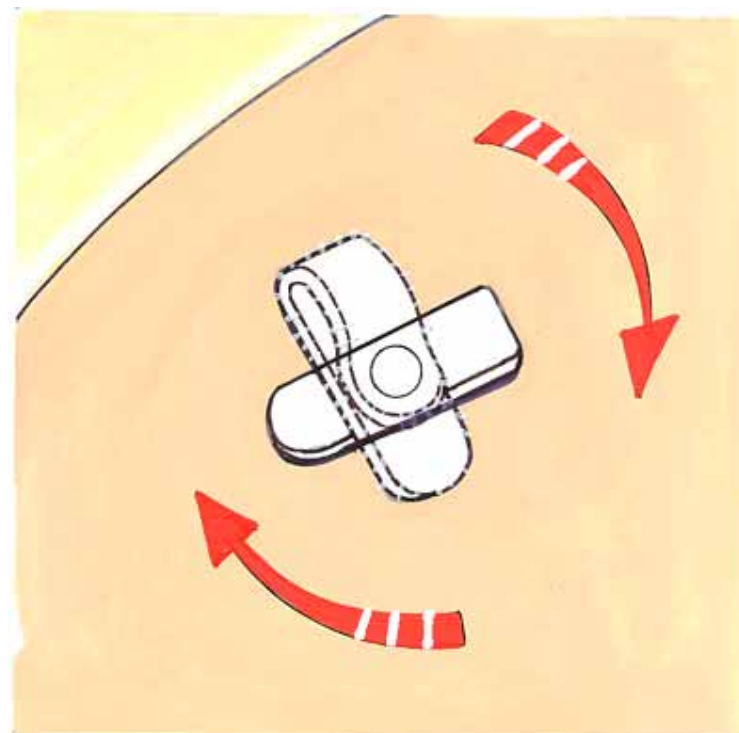
- 4 ~ 6 ヶ月毎を目安とする。

バルン型

- 1 ~ 2 ヶ月毎を目安とする。
- カテーテルに問題が生ずれば随時交換する。

6 - 1 日常の手入れ

カテーテルの回転と外部ストッパーのずらし





日常のお手入れ

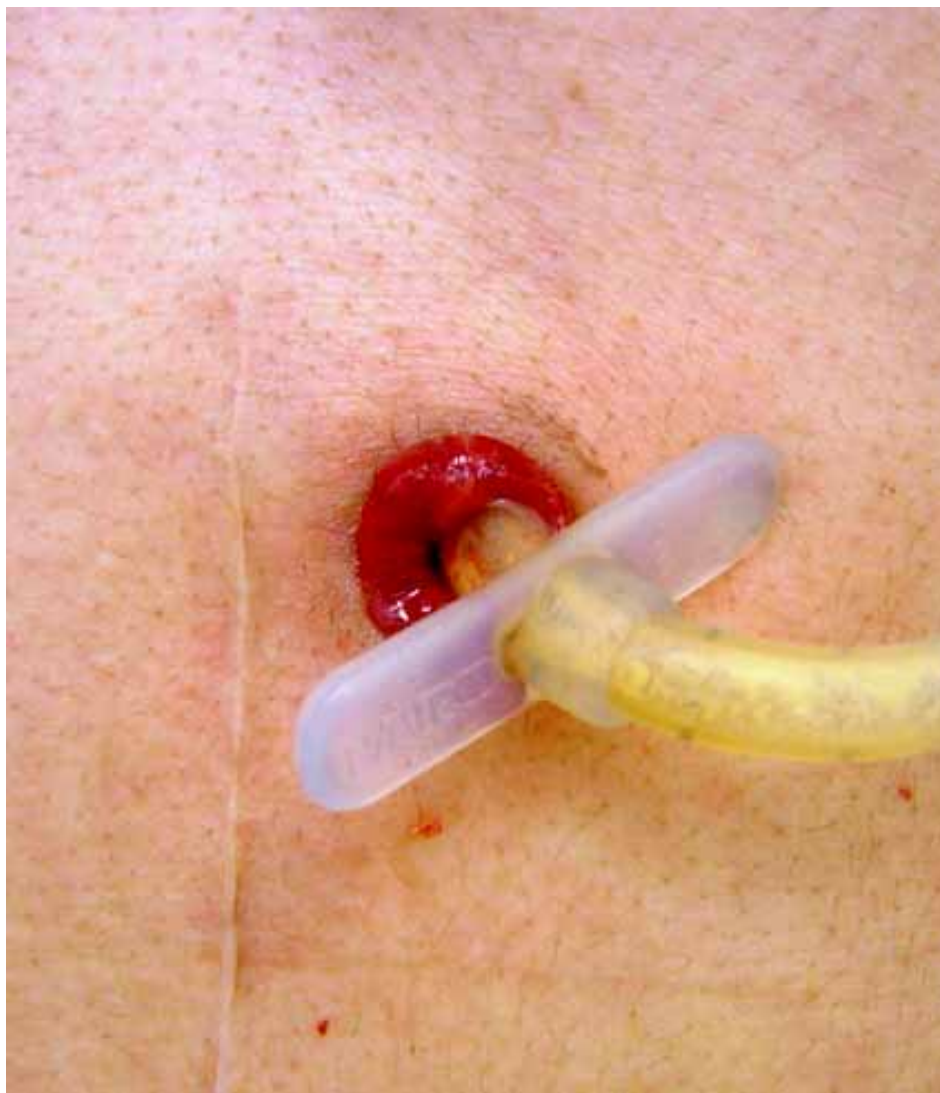
● 入浴



- 入浴やシャワーができる方は、胃ろう周囲をきれいに洗いましょう。特に保護して入浴する必要はありません。洗ったあとは水気を拭き取りしっかり乾燥させましょう。

6 - 3 スキントラブル

不良肉芽



- 瘻孔周辺に発生
- 赤く湿潤した小突起
- 浸出液

対 処

- 硝酸銀液による処置
- 外科的切除

栄養剤のもれに伴う皮膚炎



栄養剤のもれが持続



皮膚が常時湿潤



皮膚炎の発生

対 処

- もれ防止対策
- 皮膚の洗浄
- 皮膚の保護

6 - 4 カテーテルトラブル

カテーテルの汚れ

カテーテルは汚れやすい



カテーテルの内側に、栄養剤がこびりつく

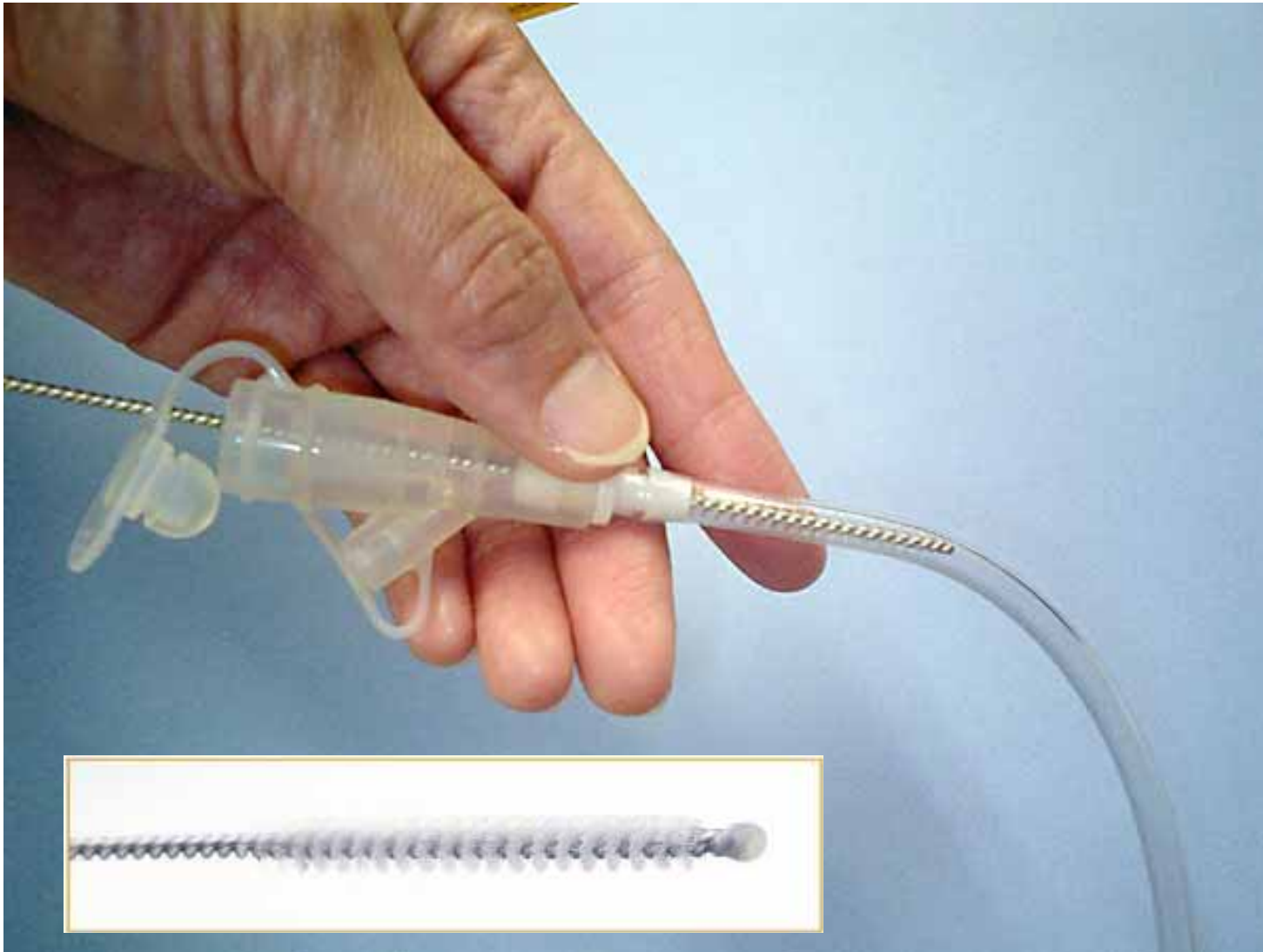


細菌やカビの繁殖

対策：汚れないように清潔な管理が大切

- 1) 栄養剤投与後に、微温湯を注射器でフラッシュする
- 2) チューブ洗浄用のブラシをかける
- 3) 酢酸水による汚れの防止

ブラシ



酢酸水によるチューブ型カテーテルの清潔保持



5ccの酢酸水を
シリンジに充填



小キャップを閉める



酢酸水の注入



カテーテルを
クランプ



クランプしたまま
シリンジをはずす



クランプしたまま
キャップをする



酢酸水の作り方 食用酢：水 = 1：10

カテーテルの閉塞

原因

- 栄養剤や薬剤投与後に充分フラッシュしないことにより起こる

対策

- カテーテルを指でしごく、微温湯でフラッシュしてみる、洗浄用ブラシで通してみる
- それでもダメなら、新しいカテーテルに交換する

注意

- 瘻孔完成前にはカテーテルの交換が困難なため、閉塞に注意して充分にフラッシュをする必要がある
- 栄養剤が落ちない場合、カテーテルの閉塞を考えるが、その他にバンパー埋没症候群や消化管閉塞を鑑別する必要がある

事故抜去

オムツ交換・入浴介護

→ カテーテル刺入部の位置に注意

ベッドからの移乗

→ カテーテルを服の中にしまう

6 - 5 消化器トラブル

消化器トラブル

- 下痢
- 便秘
- 腹痛・腹部膨満
- 胃食道逆流（ 誤嚥性肺炎 ）
- 悪心・嘔吐

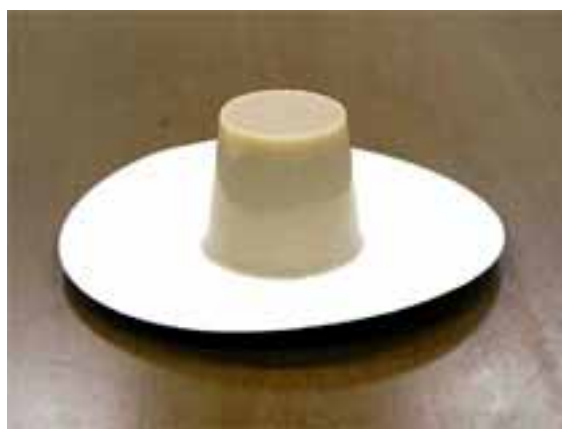
固形化経腸栄養剤とは？



栄養剤のゲル化（流動性を無くして固化）を行い重力に抗してその形態が保たれるもの

トロミ剤や粘度増強などによるゲル化ではない！

流動性
なし



流動性
残る



- 栄養剤の種類

医薬品(経腸栄養剤)

- 半消化態栄養剤
- 消化態栄養剤
- 成分栄養剤
- 疾患別栄養剤

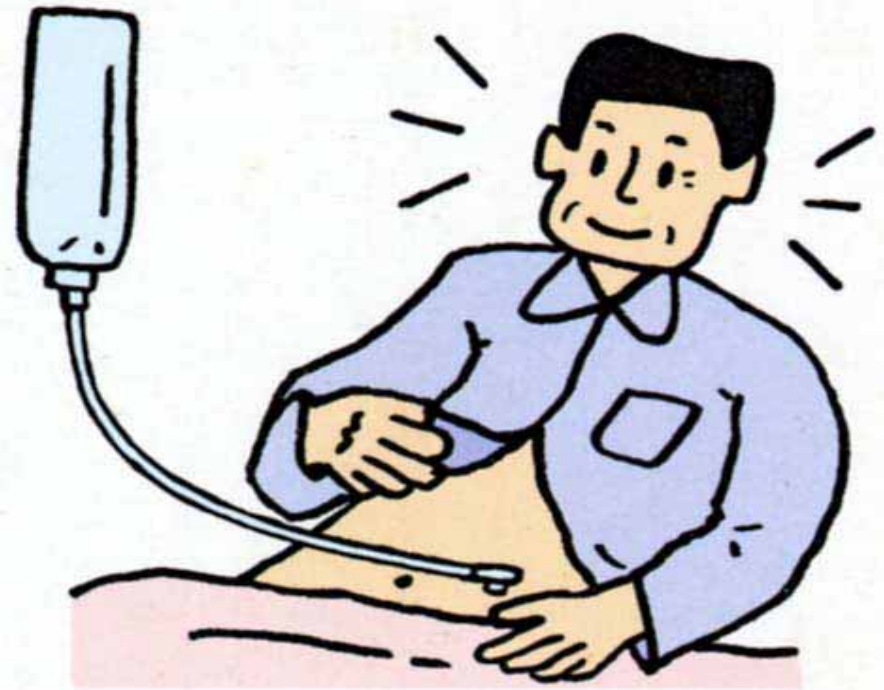
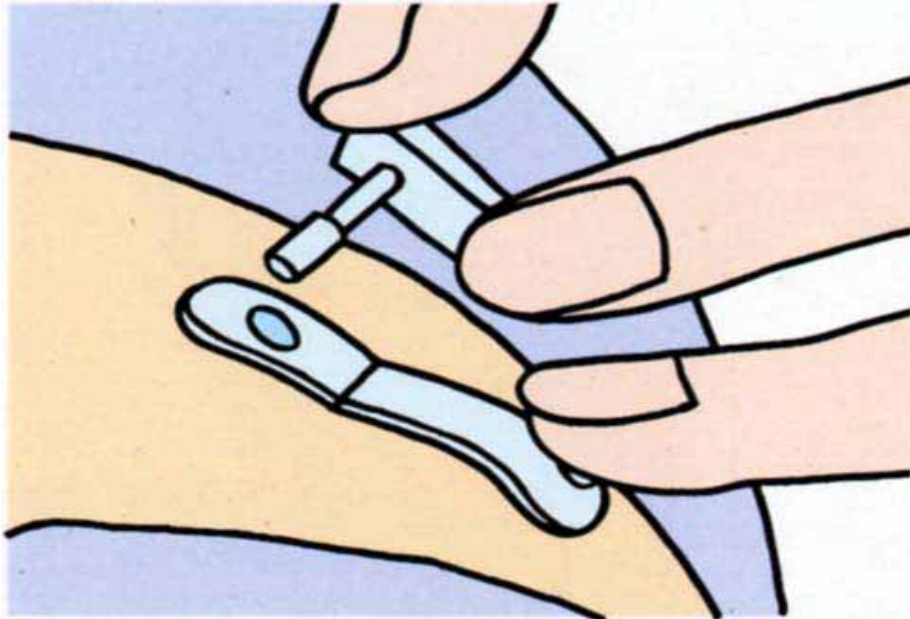
食品(濃厚流動食)

- 自然流動食
- 半消化態栄養剤
- 疾患別栄養剤



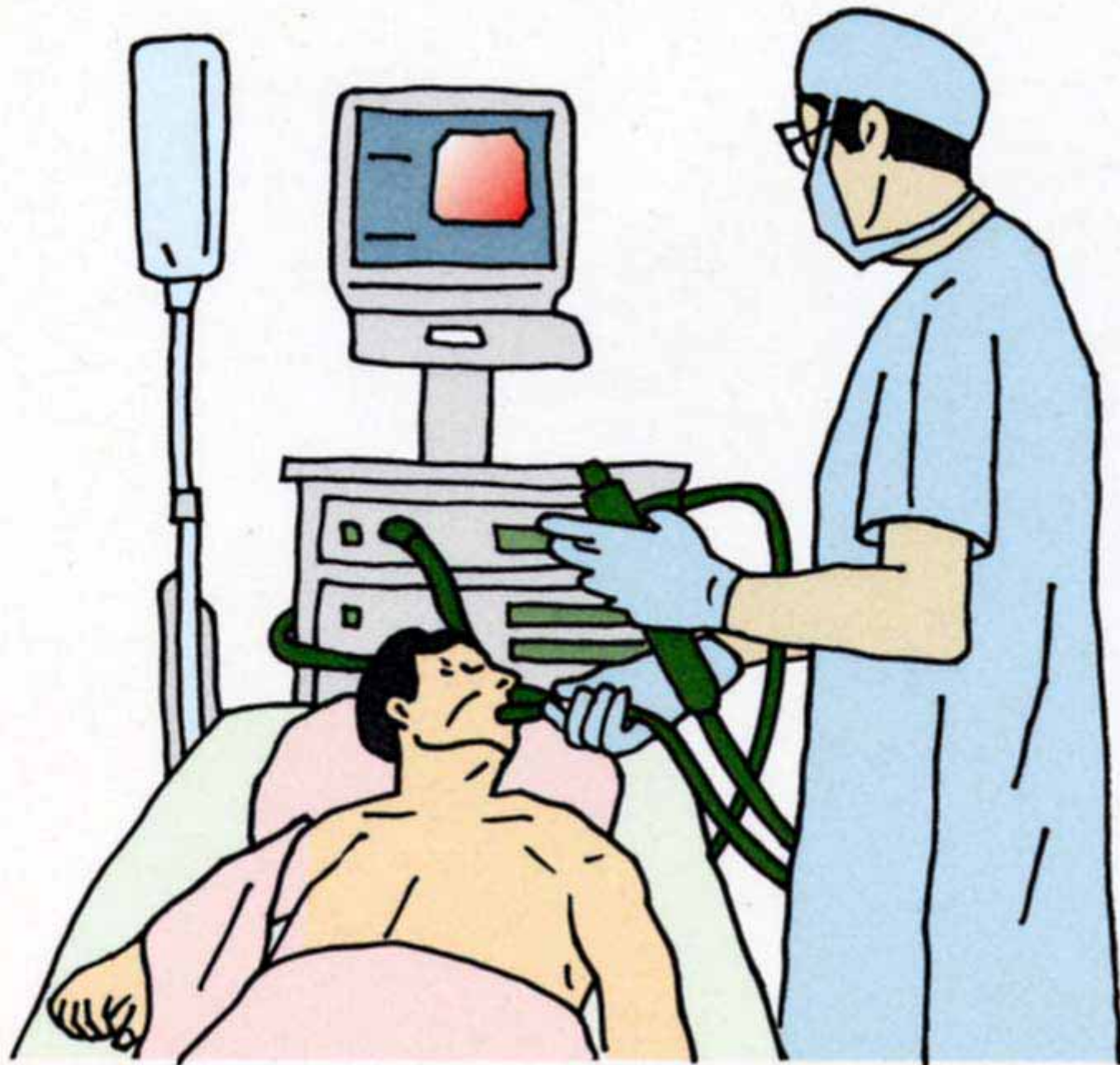
Q1 . PEGって何ですか？

- PEGは口から食べられない人、
飲み込むことができない人のために、
胃に「小さな口」（これを胃ろうといいます）を造る手術です。



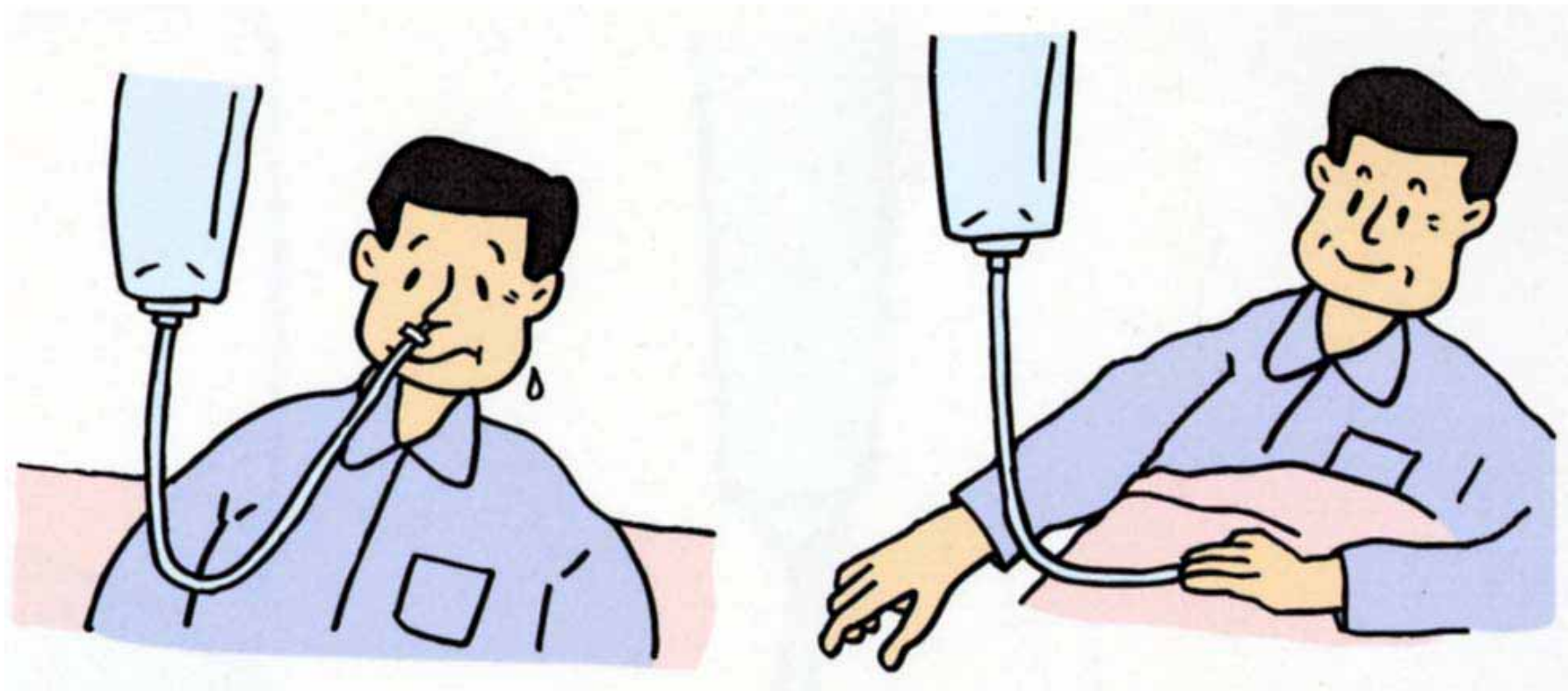
Q 2 . P E Gは大変な手術ですか？

- いいえ、大変な手術ではありません。
PEGは胃カメラを用いておこないますので、おなかに1 cm程度の傷がつくだけで、出血も少なく、手術も15分程度で終わります。



Q 3 . 見た目はどうですか？

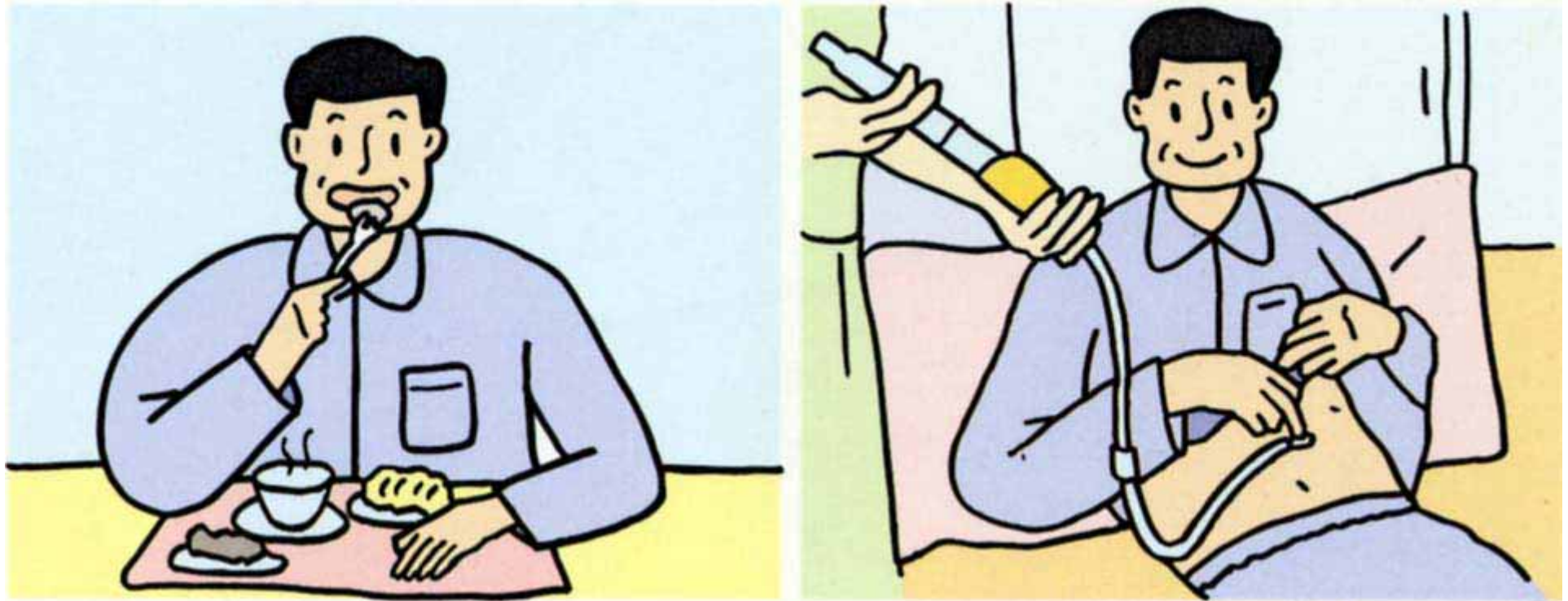
- 胃ろうは鼻から入れるチューブのように顔付近にチューブがありません。そのため患者さんや家族にとっても煩わしくなく、見た目も通常とかわりありません。



Q 4 . 食事を口から取れますか？

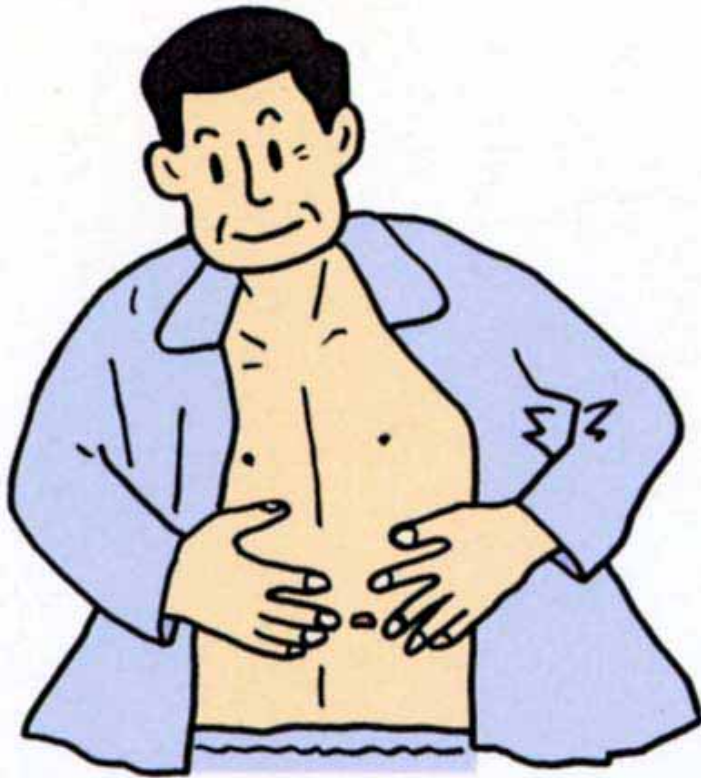
- はい、とれます。

胃ろうをつくっても、可能な方は口からの食事は出来ますし、むしろ好ましいことです。口から食べた食べ物がおなかから出てこないかと心配される人がいますが、その心配はありません。



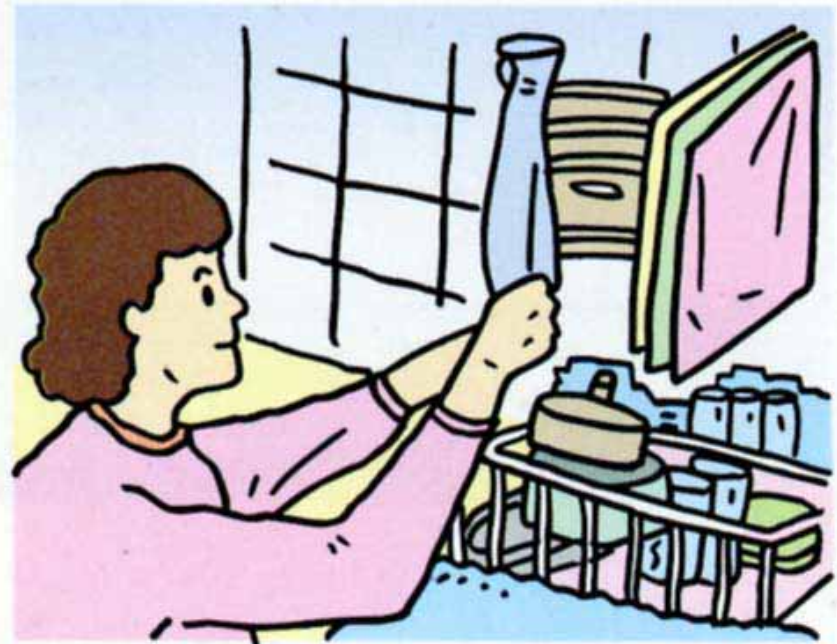
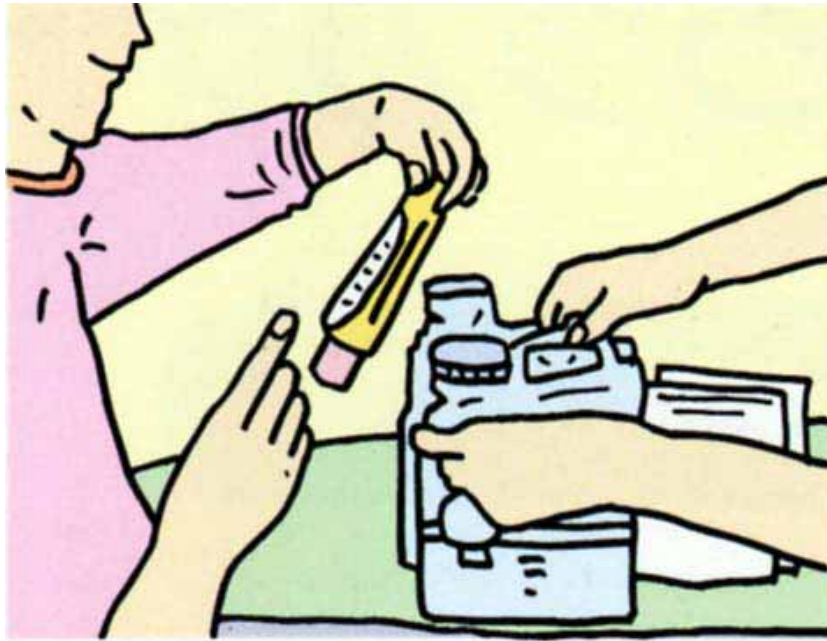
Q5 . もとに戻せますか？

- はい、戻せます。
口から十分な栄養がとれるようになったら胃ろうは不要になります。
状況を見て胃ろうカテーテルを取り去って、元に戻します。
胃ろうカテーテルを抜くと胃ろうは閉じてしまいます。おなかに開けた穴は数週間でほとんど目立たなくなります。胃ろうカテーテルを抜いたその日からでも食事はできます。



Q 6 . 栄養剤は？

- 栄養剤はいろいろな種類がありますが、最近はお自宅でも簡単に用意できるように工夫されています。
- また、栄養剤は保険の適用を受けているものもあります。栄養剤については製造元にお問い合わせ下さい。



Q7 . 在宅介護はできますか？

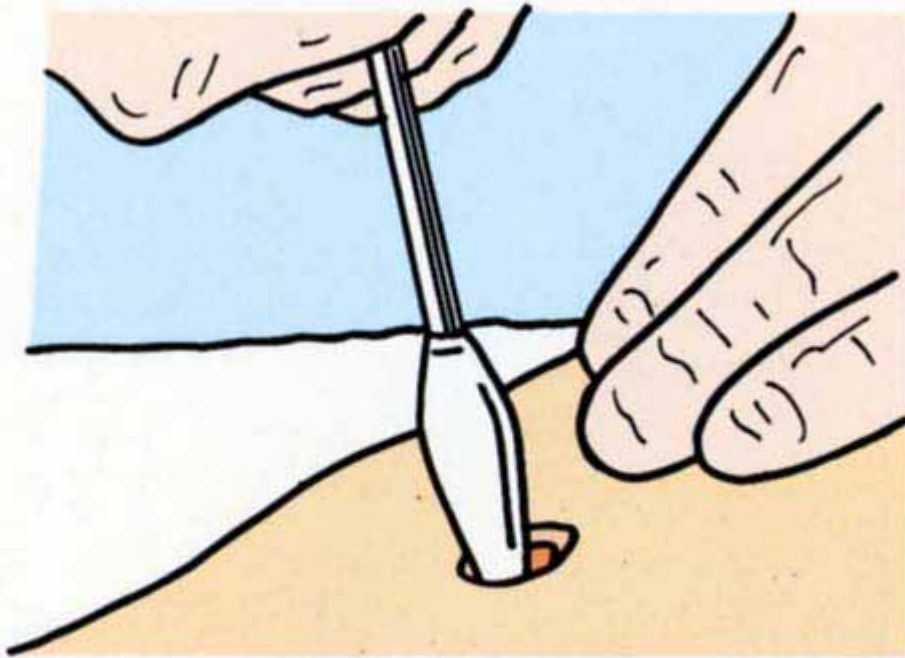
- はい、できます。
- 長期における在宅介護では、鼻から入れるチューブや血管からの栄養剤の点滴と比較して、介護者の負担を少なくすることができます。
医師にご相談ください。



Q 8 . 胃ろうカテーテルの交換は必要ですか？

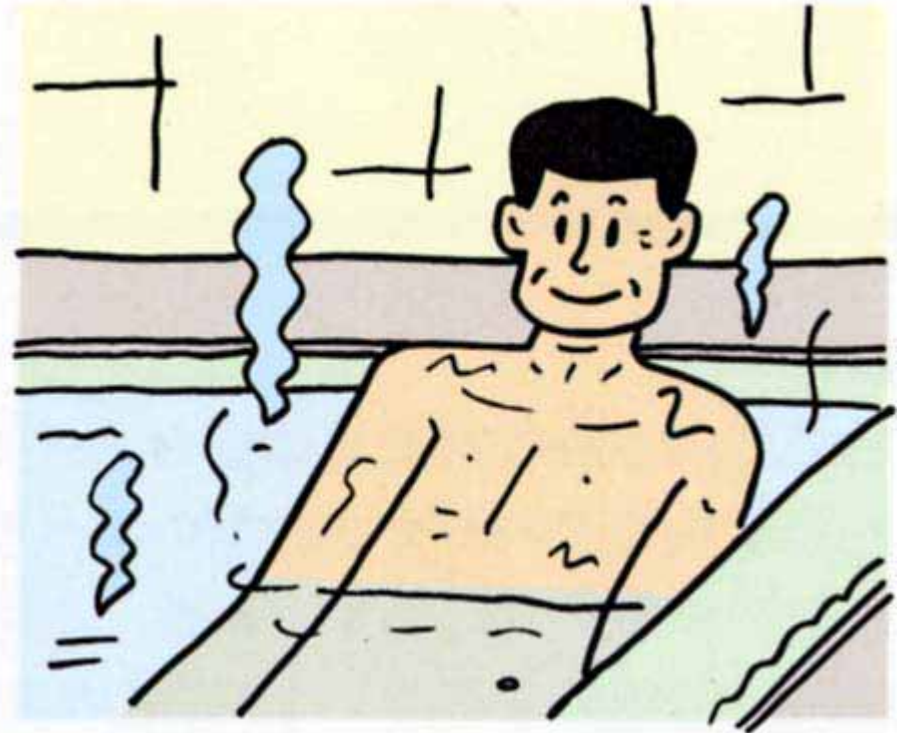
- はい、必要です。

胃ろうカテーテルは色々な種類がありますが、いずれも定期的に交換する必要があります。多少痛みを感じるがありますが、麻酔なしで、外来でも在宅でも交換できます。交換については、医師にご相談ください。



Q 9 . お風呂に入れますか？

- はい、入れます。
- シャワーはもちろん、全身バスタブに使っても、おなかに水が入ることはありません。
- 入浴は普通に行い、石けんでよく洗い、清潔に保つことが大切です。
- ばんそうこうを貼って入浴する必要もありません。



Q10. リハビリは？

- 飲む、食べるといった飲み込むための訓練は、鼻から入れるチューブがないので、肺に食べたものが間違っって入ってしまう危険が少なく、より安全です。
- また歩行訓練などにおいても鼻からのチューブに比べて煩わしくなく、そのため患者さんの質が向上し、リハビリの効果も上がります。

